

氏名 殿
住所

作成日 年齢 61 歳 10 ヶ月

年金相談ツール
「年金秘書」
H22.03.06 作成

TEL ()-() #

(受給権者データ)		性別
生年月日	S23.04.30 生	1 男(1)女(2)
H15/3前厚年期間	432 月	
(高齢以後の期間)	月	
(内15/3前基金期間)	28 月	受給権H12/3月以前(1)
H15/3前平均報酬	225,600 円	H15/4月後平均報酬及び月数
H15/3前基金報酬	85,600 円	60 310,200 円
在職標準報酬	円	H15/4月後基金報酬及び月数
国年納付期間	月	円
(内付加保険料)	月	
国年半免期間	月	障害者特例(1)
国年免除期間	月	
加入可能月数	480 月	旧法該当者

※(国民年金期間内訳) (修正)		(修正後の期間)	
保険料納付期間	月		月
保険料半免期間	月		月
保険料免除期間	月		月
国年期間合計	月		月

※(厚生年金期間内訳)		付加納付期間	
厚生年金期間	492 月		月
20歳以前の期間	12 月		
60歳以後の期間	月		基金期間
厚生基礎対象期間	480 月		28 月

基礎年金対象期間		確認	
基礎対象期間合計	480 月		480 月
加入可能月オーバー月	0 月	0	加給年金の有無

定額部分 報酬比例部分
スライド率 0.985 1.016
平成 22 年 4 月より 平成 年 1 月以降のみ
標準報酬月額 直前1年賞与
円 円

振替加算の有無
有りの場合(1)

《老齢年金額の算定内訳》 ※従前保証額

◎特別支給の老齢厚生年金(65歳まで)

① 定額部分	単価 1,676,000 円 × 月数 480 月 × スライド率 0.985 = 64 792,413 円 月額 66,034
② 報酬比例部分	平均報酬 225,600 円 × 乗率/1000 7.500 × 月数 432 月 × スライド率 1.016 = 851,340 円 【H15年3月以前分】 【H15年4月以降分】 310,200 円 × 5.769 × 60 月 × (実スライド率) 1.015535 = 851,340 円 基金控除前 (1,643,753) 内報酬比例部分 (851,340)
③ 厚生基金部分	平均報酬 85,600 円 × 乗率/1000 7.125 × 月数 28 月 = 17,077 円 【H15年3月以前分】 【H15年4月以降分】 円 × 円 × 月 = 円 基金分合計 (17,077)
④	報酬比例部分額 ② - ③ = 60 834,300 円 月額 69,525 円
⑤ 報酬比例部分在职停止額	円 在职の場合の年金額 = 円 月額 円
⑥ 在职停止額	円 基本年金額 ① + ④ = 1,626,700 円 月額 円
⑦ 加給年金	円 加給年金停止 円 在职の場合の年金額 = 円 月額 円
	年金見込額 = 64 1,626,700 円 月額 135,558 円

◎老齢基礎年金+老齢厚生年金(65歳から)

① 老齢基礎年金	満額基礎年金 792,100 円 × 月数 480 月 ÷ 加入可能年数 480 年 = 792,100 円
② 付加給付	月数 × 単価 1,680 = 算定年金額 円 ※ (①+②) 792,100 円
③ 振替加算	円 老齢基礎年金額 ①+②+③ (繰上率) = 792,100 円
④ 老齢厚生年金	報酬比例部分 851,340 円 - 厚生基金分 17,077 円 + 経過的加算 313 円 + 加給年金 円 = 算定年金額 834,600 円 円 円
	老齢基礎年金+老齢厚生年金 = 1,626,700 円 月額 135,558 円 月額 円

☆経過的加算の計算内訳	定額部分 792,413 - 控除額 792,100 = 通的加算額 313 円
☆控除額の計算式	満額基礎年金 792,100 × 厚年月数 480 ÷ 加入可能年数 480 = 控除額 792,100 円